

事 務 連 絡

平成24年7月30日

関東東海北陸都県・農業関係  
試験研究調整事務担当者 関係各位

作業技術部会長

中央農業総合研究センター 研究領域長  
細川 寿

関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会  
平成24年度 現地研究会の開催について

標記の会議開催につきましては、すでに公文（24中セ第12052903号）にて中央農業総合研究センター所長より通知しておりましたが、別紙の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴農業関係行政部局・普及機関・試験研究機関の関係者（分場、支場を含む）への案内および参加についてご配慮くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、本事務連絡文書には現地研究会日程詳細および提出書類についても添付してあります。

記

1. 関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会 開催要領（別紙1）
2. 関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会 開催案内（別紙2）
3. 関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会 参加申込書（別紙3）

【作業技術部会事務局】

〒305-8666 茨城県つくば市観音台3-1-1

農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター

作業技術研究領域 屋代 幹雄

Tel : 029-838-8812 Fax : 029-838-8538

E-mail : myashiro@affrc.go.jp

平成 24 年度 関東東海北陸試験研究推進会議  
作業技術部会 現地研究会  
開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会  
部会長 細川 寿

1. 趣旨

担い手農業者の高齢化と減少が急速に進行する中で、土地利用型農業では、規模拡大と生産コストの低減を可能とする 2 年 3 作体系の提示と実践は重要な課題である。一方、大規模生産組織においても、収益の安定、労力の有効利用のためには、野菜の導入等も重要な課題である。

耕うん同時畝立て技術等の麦・大豆への汎用利用の取り組みが行われている長野県において、水稻直播の取り組み、野菜作導入、IT の導入等に関し「大規模生産組織における水田輪作体系の現状と課題、作業技術面からの取り組み」のテーマで、関連する現地事例と話題提供を通じ、生産者との意見交換を行い、生産現場の課題解決に向けた今後の推進方策や研究の連携を進める。

2. 開催日時

平成 24 年 9 月 3 日（月） 13 時 10 分 ～ 4 日（火） 12 時

3. 開催場所

- 1) 1 日目（9 月 3 日） 現地検討（長野県大町市および松本市生産組織他）
- 2) 2 日目（9 月 4 日） 室内検討（松本東急イン 長野県松本市）

4. 検討内容

テーマ 「大規模生産組織における水田輪作体系の現状と課題、作業技術面からの取り組み」

1) 現地検討

- (1) 水稻作偏重地域における省力低コスト栽培（エアアシスト水稻直播）、大豆連作体系における  
帰化アサガオ類の対策（大町市常盤）
- (2) 大豆およびそばの耕うん同時畝立て栽培、加工トマト等野菜類を導入した地域営農、傾斜地お  
よび下層礫層地帯における農業機械化体系（松本市 小赤営農組合他）

2) 室内検討（松本駅前ホテル）

(1) 話題提供

- ① 長野県における立地条件の特徴、水田輪作の現状と課題  
長野県農業技術課 主任専門技術員
- ② 長野県における大規模経営体に対応した機械化作業体系  
長野県農業試験場 作物部 土屋 学
- ③ 大規模水田営農経営が必要とする機械化体系  
長野県大規模水田輪作生産者（調整中）
- ④ IT を利用した水田輪作体系の現状と方向  
中央農研作業技術研究領域 玉城勝彦

(2) 総合検討

テーマに関する各県の現状と課題に関する報告と担い手生産者を交えた意見交換

3) その他

## 5. 参集範囲

関東東海北陸地域公立試験研究機関・行政普及部局、農水省農林水産技術会議・生産局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、生産者、農研機構の関係者、その他部会長が認める者

## 6. 連絡先

【推進会議事務局】 ー資料送付先ー

中央農業総合研究センター 作業技術研究領域 屋代 幹雄

Tel : 029-838-8812 Fax : 029-838-8538

E-mail : myashiro@affrc.go.jp

【現地研究会事務局】 ー参加申込先ー

長野県農業試験場 作物部 土屋 学

Tel : 026-246-9783 Fax : 026-248-6070

E-mail : tsuchiya-manabu@pref.nagano.lg.jp

平成24年度 関東東海北陸試験研究推進会議  
作業技術部会 現地研究会  
開催案内

関東東海北陸農業試験研究推進会議・作業技術部会  
部会長 細川 寿

検討テーマ 「大規模生産組織における水田輪作体系の現状と課題、作業技術面からの取り組み」

1. 趣旨

担い手農業者の高齢化と減少が急速に進行する中で、土地利用型農業では、規模拡大と生産コストの低減を可能とする2年3作体系の提示と実践は重要な課題である。一方、大規模生産組織においても、収益の安定、労力の有効利用のためには、野菜の導入等も重要な課題である。

耕うん同時畝立て技術等の麦・大豆への汎用利用の取り組みが行われている長野県において、水稲直播の取り組み、野菜作導入、ITの導入等に関し「大規模生産組織における水田輪作体系の現状と課題、作業技術面からの取り組み」のテーマで、関連する現地事例と話題提供を通じ、生産者との意見交換を行い、生産現場の課題解決に向けた今後の推進方策や研究の連携を進める。

2. 検討日程

(1) 現地検討 (9月3日(月) 13:10 ~ 17:30)

集合場所: JR長野駅 東口セブンイレブン前 11時30分(時間厳守)

JR信濃大町駅 改札前 13時10分(時間厳守)

受付(JR信濃大町駅) 受付後に大型バスにて現地に移動

現地見学(バス移動)

①水稲作偏重地域における省力低コスト栽培(エアアシスト水稲直播)、大豆連作体系における帰化アサガオ類の対策(大町市常盤)

②大豆およびそばの耕うん同時畝立て栽培、加工トマト等野菜類を導入した地域営農、傾斜地および下層礫層地帯における農業機械化体系(松本市 小赤営農組合他)

情報交換会(松本東急イン) 18:00~

(2) 室内検討(9月4日(火) 9:00 ~ 12:00)

会場: 松本東急ホテル会議室

話題提供

①長野県における立地条件の特徴、水田輪作の現状と課題  
長野県農業技術課 主任専門技術員

②長野県における大規模経営体に対応した機械化作業体系  
長野県農業試験場 作物部 土屋 学

③大規模水田営農経営が必要とする機械化体系  
長野県大規模水田輪作生産者(調整中)

④ITを利用した水田輪作体系の現状と方向  
中央農研作業技術研究領域 玉城勝彦

総合検討

テーマに関する各県の現状と課題に関する報告と担い手生産者を交えた意見交換

### 3. 資料の提出について

#### (1) 提出書類

各県における大規模生産組織および水田輪作体系の現状と課題  
様式は問いません

#### (2) 提出期限および提出方法

資料はPDF ファイルとして8月27日(月)までに下記までメールに添付してお送りください。

#### (3) 提出先

##### 【推進会議事務局】

中央農業総合研究センター 作業技術研究領域 屋代 幹雄

Tel : 029-838-8812 Fax : 029-838-8538

E-mail : myashiro@affrc.go.jp

### 4. 参加・宿泊申し込み

参加希望者は、場所毎にとりまとめの上、別紙3により8月17日(金)までに下記までお申し込みください(メール・FAX可)

なお、宿泊についてはお手数ですが、各自でご手配ください。

(参考) 松本東急イン シングル(食事なし) 5,250円

##### 【現地研究会事務局】

長野県農業試験場 作物部 土屋 学

Tel : 026-246-9783 Fax : 026-248-6070

E-mail : tsuchiya-manabu@pref.nagano.lg.jp

作業技術部会 平成 24 年度現地研究会 参加申込書

(参加申込書 送付先)

長野県農業試験場 作物部 土屋 学

Tel : 026-246-9783 Fax : 026-248-6070

E-mail : tsuchiya-manabu@pref.nagano.lg.jp

都県名（機関名）： \_\_\_\_\_

所属	職名	氏名	9月3日 (月)			9月4日 (火)
			現地 見学	集合場所 (選んでください)	情報 交換会	室内 検討
(例) .....	.....	.....	○	○信濃大町(13:10) 長野駅 (11:30)	○	○
				信濃大町(13:10) 長野駅 (11:30)		
				信濃大町(13:10) 長野駅 (11:30)		
				信濃大町(13:10) 長野駅 (11:30)		
				信濃大町(13:10) 長野駅 (11:30)		

1. 当該箇所に○印を付けて **8月17日(金)** までに申し込みください。

なお、集合場所については **JR 信濃大町駅** もしくは **JR 長野駅** のどちらかを選んで、○を付けてください。

2. 会 費： 情報交換会 6,500円

3. 宿 泊： 各自でご手配ください。

(参考) 松本東急イン シングル(食事なし) 5,250円

4. その他

【現地研究会事務局】

長野県農業試験場 作物部 土屋 学

Tel : 026-246-9783 Fax : 026-248-6070

E-mail : tsuchiya-manabu@pref.nagano.lg.jp